

患者さんに
役立つちょっと
いい話

相澤病院 医療連携 かわら版

すすき川の桜並木(病院周辺)

2023.5 NO.21



コロナウイルス感染症が2類から5類に移行となりました。2023年5/8からの相澤病院・相澤東病院での対応についてご案内させていただきます。相澤病院・相澤東病院とも短時間ですが面会が再開となりました。詳しくは下記案内をご覧ください。

コロナ5類移行後の相澤病院・相澤東病院での対応について(2023年5/8～)

両病院内でのマスク着用をお願い

政府はマスク着用の考え方について「令和5年3月13日以降、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねる」と発表しました。ですが、マスク着用の推奨場面の1つに「医療機関を受診するとき」があります。院内では高齢者などの重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、**当院では引き続きマスク着用をお願い**しております。

入院患者さんへの面会について

両病院とも患者さんへの面会が再開となりました。引き続き面会される方の発熱や風邪症状を確認致します。症状がある方の面会はお断り致します。

- ・面会される方はマスク着用・手洗いの実施等、感染対策に協力下さい。
- ・インフォームドコンセントは発熱や風邪症状がないことを確認させて頂き対面で実施します。

<相澤病院>

- ・面会時間：14:00～17:00
- ・面会時間は概ね10分をお願い致します。
- ・面会人数は、2名以内/1日1回(家族のみ)
- ・面会希望の方はスタッフステーションにお立ち寄り頂き、患者さんへの面会が可能か確認した上で、面会いただきます。
- ・4人部屋など多床室での面会は、カーテンで仕切り、出来る限り小声・短時間で済ますようお願い致します。

<相澤東病院>

- ・面会時間：14:00～16:30(完全予約制)
- ・面会時間は10分以内をお願い致します。
- ・面会人数は、2名以内/1日1回(家族または家族と同等の者のみ)
- ・面会希望の方は総合受付にお声がけ下さい。スタッフが確認の上で、病棟訪問用名札をお渡しします。
- ・面会は、ラウンジもしくはカーテン仕切りした病床で行い、小声・時間内をお願い致します。



社会医療法人財団 慈泉会
Emergency Medical Care and Holistic Care

相澤病院 相澤東病院 医療連携センター

新型コロナウイルス感染症 2類から5類への移行についてQ&A

Q1：5類になるとどうなるの？

A1：行動制限、医療機関の対応、公費負担などが変わりました。感染していても自宅待機や入院の必要がなくなり、外出自粛も無いです。入院する必要がある場合にはどの医療機関にも入院可能となります（入院の判断は医療機関・患者さんの状態によって異なります）

Q2：5類に移行した時のリスクは？

A2：マスク着用の緩和により、軽症・無症状のウイルス保有者は周囲の人へ感染させる機会が増えることが予測されます。重症化しにくいといっても感染者数が増えれば、重症患者も必然的に増えることとなり、70歳以上の高齢者の要入院患者の増加が予測されます。第8波よりも大きな波が来る可能性が高いと示唆されます。

また、新型コロナの小児例は、これまで成人に比べ少なかったですが、陽性者に占める小児例の割合が増加傾向にあり、死亡例も報告されています。今後も注意が必要です。

Q3：家族が新型コロナウイルス感染症にかかったら、どうしたらよいですか？

A4：令和5年5月8日以降は、5類感染症に移行したことから、一般に保健所から新型コロナ患者の「濃厚接触者」として特定されることはありません。また、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません。



Q4：5月8日以降の「濃厚接触者」の取扱はどのようになりますか？

A4：ご家族、同居されている方が新型コロナウイルス感染症にかかったら、可能であれば部屋を分け、感染されたご家族のお世話はできるだけ限られた方で行うことなどに注意してください。その上で、外出する場合は、新型コロナにかかった方の発症日を0日として、特に5日間のご自身の体調に注意してください。7日目までは発症する可能性があります。こうした間は、手洗い等の手指衛生や換気等の基本的感染対策のほか、不織布マスクの着用や高齢者等高リスク者と接触を控える等の配慮をしましょう。



Q5：新型コロナウイルス感染症は、他の人につうつリスクはどれくらいありますか？

A5：鼻やのどからのウイルスの排出期間の長さに個人差がありますが、発症2日前から発症後7～10日間は感染性のウイルスを排出しているといわれています。

発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少することから、特に発症後5日間は他人に感染させる危険性が高いことに注意してください。

また、排出されるウイルス量は発熱やせきなどの症状が軽快するとともに減少しますが、症状軽快後も一定期間ウイルスを排出するといわれています。

Q6：ご自身・ご家族が陽性になったとき療養期間はいつまでですか？

A6：令和5年5月8日以降、法に基づく外出自粛は求められなくなり、外出を控えるかどうかは個人の判断となりましたが、発症日を0日目として5日間は外出を控えることに加えて、病状が軽快してから24時間経過するまでは、外出を控えることが推奨されます。

また、発症後10日間が経過するまでは、マスクの着用や、ハイリスク者との接触を控えるなど、周りの方へうつさないよう配慮をしましょう。

